

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」関連トピックスを
月イチでお届けするニュースレター2026
June

6

新潟大学J-PEAKS NOW Vol.8

REPORT

6/4(木)大学経営マネジメント人材デザインワークショップを開催しました

2026年6月4日(木)にホテルグローバルビュー新潟にて、「大学経営マネジメント人材デザインワークショップ」を開催しました。

全国の大学から非常に多くの参加申込をいただき、事前申込を予定よりも早めに締め切ってしまいましたこと、心苦しく思っておりますが、皆さまにとってとても関心の高いテーマのワークショップであったことを実感しました。参加人数の制限で残念ながら今回お越しいただけなかった方もいらっしゃいましたので、写真とともに開催の様子をお届けいたします。

全20機関から70名近くのUA/URA、事務職員、人事・企画担当者等が参加し、大学経営人材の育成・活用に関する課題共有と実践知の交流を行いました。



近年、大学経営の高度化に伴い、戦略立案や産学官連携を担う専門人材の重要性が高まるとともに、事務職員の高度化や人材マネジメント全体の見直しが求められています。

新潟大学では大学経営を担う専門職としてUA制度を導入しており、他大学からの関心も高まっています。こうした背景のもと、各大学の実務担当者が集い、人材マネジメントの先行事例共有と制度設計・運用上の課題について議論するワークショップを開催しました。

当日は、川端和重理事の開会挨拶の後、文部科学省與座丈仁人材政策推進室長補佐による人材政策に関する講演が行われました。続いて、大阪大学、岡山大学、新潟大学から事例紹介があり、制度設計に加え運用上の課題や工夫が共有されました。グループディスカッションでは、専門人材の育成・集約による大学経営への活用や、大学間連携による効率的な人材配置の可能性などが議論されました。



最後に長谷川佐知子上席UAが閉会挨拶を行い、盛会のうちに終了しました。本ワークショップを通じて大学間のネットワークが形成され、人材マネジメント高度化に向けた具体的な示唆が得られました。今後は成果を整理し、2026年9月開催予定の「大学経営人材サミット2026」において経営層へ発信していく予定です。

TOPICS

新任UA（研究推進）を紹介します！

新潟大学では、2023年4月に学長直轄の経営戦略本部に「UA室」を、さらに、2025年4月にUA独自の職階等を備えた人事・育成制度「UA制度」を構築しております。本号では、今年度新しく着任したUA（研究推進）のお二人に、本学UAを目指した理由などを伺いました。

鴨井 理紗UA

Q1.新潟大学も新潟という地域も大好きで、双方に貢献しながら知の最前線で働けることに強い魅力を感じました。

Q2.科研費の申請支援や、異分野連携促進のための交流イベントの企画等を担当しています。

Q3.自分の仕事が大学の未来につながる可能性があるところ。

Q4.趣味：野球（軟式）、休日は溜まった家事と子ども達の習い事の送迎をひたすらこなしています。

Q1.本学UA職を選んだ理由は？

Q2.現在担当している業務は？

Q3.やりがいを感じることは？

Q4.趣味や休日の過ごし方は？



大森 由理UA

Q1.10年続くJ-PEAKSの始動期から携わり、我が子の将来に繋がる新潟を創りたいから。

Q2.誌面上部に掲載のワークショップや、9月開催の「大学経営人材サミット2026」の企画を担当しています。

Q3.いま仕掛けている取り組みや施策が、長期的にじわじわと確かな成果となって現れるのを感じたとき。

Q4.旅行、Netflix、漫画、掃除



UA（研究推進）に関する詳細はこちらからご確認ください！ [新潟大学URA](#)



EVENT

【7/10(金) 開催】東京農工大学×新潟大学 共同シンポジウム 「日本のコメ」は世界の「勝ち筋」になれるか。

新潟大学と東京農工大学は、J-PEAKS採択大学間連携の一環として、7月10日(金)に共同シンポジウムを開催します(会場：東京農工大学)。

本シンポジウムでは、「2大学が挑む、国境と常識を超えた次世代稲作」をテーマに、日本の稲作を国際市場へ展開する「外向き」の戦略について議論を行います。

当日は、新潟大学で推進する次世代型稲作システムや国際展開の取組に焦点を当て、気候変動対応や環境価値の創出と収益性の両立を図る新たな農業モデルについて検討します。

今後は両大学の継続的な連携により、新潟での開催を含めた発展的な取組へと展開していきます。

日時 令和8年7月10日(金) 14:00~17:05

会場 東京農工大学 府中キャンパス、農学部本館講堂

詳細、事前申込はこちら

<https://web.tuat.ac.jp/~j-peaks/news/38/>(東京農工大学HP)

申込期限 令和8年6月30日(火) 17:00まで

UPDATE

【9月開催】新潟大学 J-PEAKS WEEK 2026 最新情報！

新潟大学 J-PEAKS WEEK 2026

— すべての「ライフ」を駆動する、新しい知のエコシステム —

2026年9月、新潟大学の重点構想 J-PEAKS を横断的に体験できる
フラッグシップ・イベント「J-PEAKS WEEK」を開催します。

9/7(月) 大学経営人材サミット @東京

9/8(火)~17(木) 新センター独自イベントなど @新潟大学内・新潟市近郊

9/18(金) 戦略的飛躍プログラム (SLP) キックオフ・フォーラム
@五十嵐キャンパス共創ラウンジ (予定)

次号以降、詳細をお知らせ予定です！



大学経営 × 研究 × 社会実装

産学官がフラットにつながる共創の拡大へ

東京 × 新潟の複数拠点で展開

● J-PEAKSプチコラム—現場からのひとこと便り ●

6/4のワークショップには想定を大きく上回る皆さまにご参加いただき、会場の熱気に触れながら、改めて本テーマへの関心の高さを実感しました。事後アンケートでも多くの方から高い評価をいただき、運営側としてほっと胸をなでおろしているところです。現在は、9月開催の「J-PEAKS WEEK」に向けた準備も進めており、今年はイベントが続く1年になりそうですが、本学のJ-PEAKS事業をどのように学内外に広く届けていか、日々模索を続けています。J-PEAKS事業は企画からセンター運営、広報など幅広い業務があり、時には目が回りそうになることもありますが、学内外の多くの方々を支えていただきながら、事業が円滑に進むよう尽力していきたいと思っております。【SI】

● お問い合わせ・ウェブサイト ●

○お問い合わせ：新潟大学 研究企画推進部 研究推進課

TEL: 025-262-7174

MAIL: kenkyukyoten@adm.niigata-u.ac.jp

○新潟大学J-PEAKS ウェブサイト

<https://www.niigata-u.ac.jp/j-peaks/>

本学J-PEAKS関連のイベント情報や活動状況をご確認いただけます。



○新潟大学J-PEAKS 学内者向けページ

<https://app.cais.niigata-u.ac.jp/shurl/fw/2PLWiy>

全学への迅速な情報共有および事業運営の透明性を図るため、予算配分を含むグランドデザインや会議資料等を、常時学内限定公開しています。よりも詳しい情報をご覧になりたい場合は、こちらにアクセス願います。

